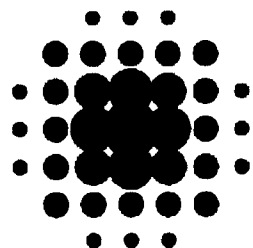


**Creative Action for
New Market,
New Culture,
and Social Innovation.**



ETIC.

Entrepreneurial Training
for Innovative Communities

**『ソーシャルキャピタルを活用した
社会起業家育成の取り組みについて』**

NPO法人ETIC.

Info@etic.or.jp

2007年6月12日

1. NPO法人ETIC.と社会起業家支援の取り組みのご紹介

about ETIC.

- **特定非営利活動(NPO)法人 ETIC. (エティック)**
: Entrepreneurial Training for Innovative Communities
- **次世代を担う若者への機会提供を通して、起業家型リーダーの輩出と、社会にイノベーションを生み出すことを目指すNPO**
- **設立 : 1993年 法人化 : 2000年3月**
- **組織 : 有給スタッフ25名(専従15名) 年間予算 : 約2億円**
- **活動 : 年間約300名の若者に対する機会提供(長期実践型インターン/創業支援)**
- **実績 : 長期実践型インターン2000名・650社以上が参画
OBOG起業家150名以上(インターン経験者120名程度)
2006年経済産業大臣賞受賞(起業家育成支援)**

1993年の設立以来、若者たちが社会への志を持ち、新たな起業家的アクションを生み出すことを支援するために活動をしてきました。

1993年

1. 日本の若者に起業家精神を！

創業経営者による講演会などを年間50回以上開催

1997年

2. 起業家としての修行を積む環境を！

ベンチャー企業・NPO・大手新規事業部での長期実践型インターンシップ
(2000人・650社／97年～06年が参加)

2002年

3. 若者のキャリア意識変化(社会事業への強い関心)

社会的課題に事業で取り組むソーシャルベンチャー・ビジネスプラン・コンペティション「STYLE」開催(4年間で400通を超える応募プラン)

事業型NPO立ち上げ・事業化を支援するために、NECと連携し、NEC社会起業塾スタート(5年間で14団体の立ち上げ支援)

2004年

4. 社会起業家が生まれる生態系を日本全国に広げる！

経済産業省と連携し、東京で培ってきたノウハウを活かして、全国各地に社会起業家が生まれる生態系を広げる「チャレンジ・コミュニティ創成プロジェクト」を展開(04年～06年で15団体をハンズオン支援、予備軍10地域)

社会起業家の定義 ～NPOでも、ビジネスでもいい！！

ソーシャル・アントレプレナー(社会起業家)は、個人の使命感や志に根ざした動機から、社会的な意義のある活動を、ビジネスとして行い、社会的なイノベーションを起こしていく。

📄スタンフォード大学起業家精神研究センターの定義

社会起業家は、社会問題を解決するため、伝統的なビジネスのスキルを用い、イノベティブなアプローチを考え出し、個人的な価値よりむしろ社会的な価値を創造する。

📄ミネソタ州 ソーシャル・アントレプレナー研究所の定義

ソーシャル・アントレプレナーシップの仕事とは、投資に対する経済的なリターンと、社会的なリターンを同時に追求しながら、自分の事業で稼ぎ出す (Earned Income)、一種のアートである。

■ ソーシャル・アントレプレナーが立ち上げた組織（ソーシャル・ベンチャー）は、

- ◎ 事業性・自立性を強く意識した、NPO
- ◎ 社会的ミッションを強く意識した、ビジネス

のどちらか、もしくはその組み合わせの形態をとることが多い。

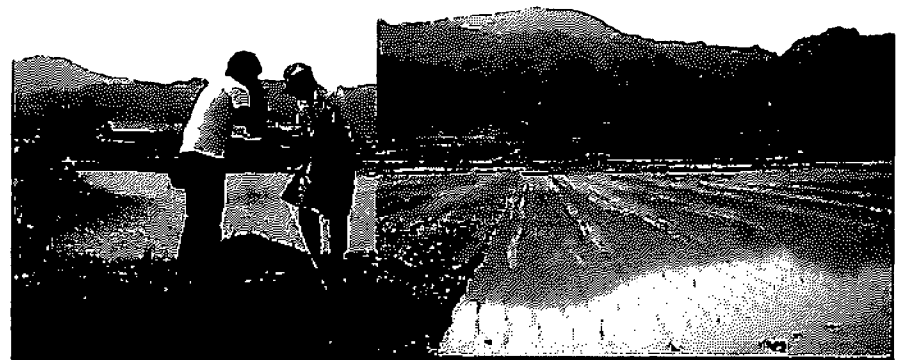
**インターンを経てNPOを起業。
「農家を救う」使命を追求する
社会起業家**

**こだわり稲作農家の産地直送米の
営業代行を行う「おこめナビプロ
ジェクト」**

**初年度売上8000万円を達成。
200店舗300トンを販売。**

**首都圏80件の飲食店に【顔の
見えるお米】を届ける。**

**自治体からの依頼案件も増加。
都市農村交流、就農支援も開始。**



**「私たちの役目は、第一に
“農家の営業マン”です。」**

NPOカタリバ(キャリア教育)

代表 中澤久美



大学生や若手社会人と中学生・高校生が話をする「カタリバ」を通して将来を考える場を提供するキャリアデザイン事業。今後は、卒業生プロデュースやネットワークを生かし、新たな販路開拓に挑む。

NPO法人かものはしプロジェクト(国際協力)

代表理事 村田早耶香



「貧しさの中で生きるか、売春宿に売られるか」この二つの選択肢しか得られないカンボジアの子供達のために、カンボジアに職業訓練センターを設立した上で就職に役立つスキルを教える活動をしています。

NPO法人 TINA(農業支援)

代表理事 秋葉秀史



生産者と消費者がお互いに喜べるお米づくりを目指し活動している団体。「顔の見える安心を消費者に」をテーマに、消費者も生産者も顔の見える、両者の信頼と交流から購入プロセスが生まれる状況を市場に生み出すべく活動。

有限会社 AT研究所(環境・エネルギー)

代表取締役社長 遠藤 奈奈子
トの販売とそれに付随する調査・コンサルティングを行なう。全国の自治体の新エネルギー活用に関する調査・提案を軸に事業を展開している。



ETIC. Social Entrepreneur 過去5年間の実績 (14団体の自律化支援)

NPO法人 CANVAS(創造性教育)

代表 石戸 奈々子



こども向け参加型創造・表現活動の全国普及・国際交流を推進。子どもたちが創造力を高め、最大限に活躍できる社会を創り出す。子どもたちの気持ちを形にするワークショップを通したプロジェクト。

株式会社イミオ(フェアトレード)

代表取締役社長 倉林啓士郎



世界各地で作られたモノを、想いや背景＝モノガタリとともに届けることでフェアトレードの考えの普及を目指す。オンラインショップ「Lohasy」を基盤に、既存のフェアトレード商品のイメージの一新を目指す。

NPO法人 コバノアトリエ(ニート支援)

代表理事 山本 繁



若者が好きなことを仕事にできる社会環境の創造を目指して活動する非営利団体。作家、ライター、漫画家などのクリエイティブな仕事に就きたい(または興味のある)ニートやひきこもり、フリーターの若者を支援。

NPO法人 KOMPOSITION(若者支援)

代表理事 寺井 元一



若い世代がアート・スポーツ・ビジネスなど、さまざまな分野で自分の夢を具現化し、責任を負いながらチャレンジを続けるための支援を行うことを目的とする非営利団体。

NPO法人 フローレンス(病児保育)

代表 駒崎弘樹



医療と保育の融合した新型施設の創設によって、子育て家庭をサポートする社会起業プロジェクト。「病時保育」問題に着目。ITも駆使して商店街・病困・地域ぐるみでの子育て支援システム確立をめざす。

(株) ジャパンエリアマネジメント(中心市街地再生)

代表取締役 西本千尋



地域活性化のために関わる「人」「お金」を生むまちづくりの会社。まちづくりビジネスの開発・提供を通じて、誰もが地域社会の課題に挑戦し、創造的問題解決を担えるような社会の実現を目指す。

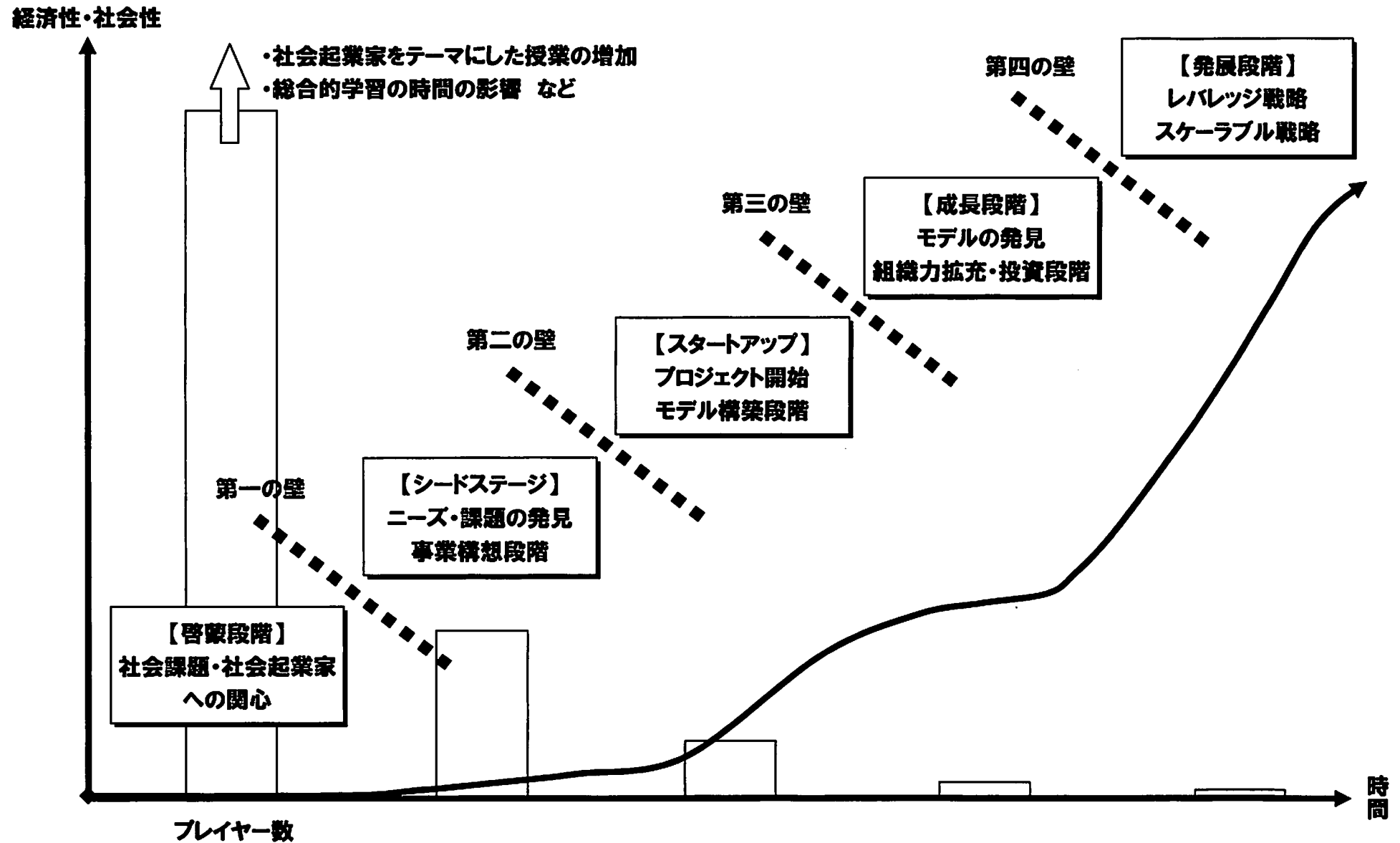
NPO法人 音の羽根(NPO支援)

プロデューサー 馬渡徹郎



「音の羽根」は音とITを使って世の中をハッピーにする非営利なプロジェクト。若メロと社会貢献のコラボ。街の中でダウンロードした若メロが鳴ったら、まわりのみんなもハッピーな気分にと。

社会起業家の発展段階とNEC社会起業塾の位置づけ



「社会的課題を解決する」という多くの人が共感し、参画しやすい事業であることが、社会起業家の最大の武器である。

● マネーキャピタルによる支援(VC型)の限界

- IPOモデルではない社会起業家
- 資金ニーズがそれほど大きくない事業領域(のケースが多い)
- 社会性と経済性を両立しうるモデルを構築できるかが最大の課題

● ソーシャルキャピタルによる支援の挑戦

- ナレッジ(知恵)・キャピタル
- リレーション(人的ネットワーク)・キャピタル
- トラスト(信用)・キャピタル
- メディア(注目を集める)・キャピタル
- カルチャー(励ましの文化)・キャピタル

⇒キャピタルの自己増殖が行われる持続可能なモデル

起業塾に参加して良かったこと。それは、同世代で社会的事業を目指す仲間であり、そして、励ましてくれる経験豊富な先輩起業家(メンター)の存在です。

NEC社会起業塾の特徴と価値

半年間、4～5人の社会起業家を目指す若者が事業の自律化を目指して取り組む

半年間で4回～6回開催するメンターらとのバーチャルボードMTG(仮想理事会)

定期的なETIC.担当スタッフとの個別コーチング(ペースメーカーとしてのETIC.)

負けたくない同志の存在

見られているという環境

励みとなる先輩起業家の存在

社会起業塾に選ばれた信頼

社会からの注目

スタートアップステージの若手起業家の加速的成長を支える

- 責任感・使命感が若者のコミットメントを引き出す**
- 成功体験が生み出すコミットメントの好循環**
- コミュニティのパワーを借りて、若者に機会を提供する**
- 起業家を育成するのではなく、起業家が育まれる
コミュニティを育てる**

2. 社会起業家が生まれる生態系を日本全国に広げる挑戦 「チャレンジ・コミュニティ創成プロジェクト」のご紹介

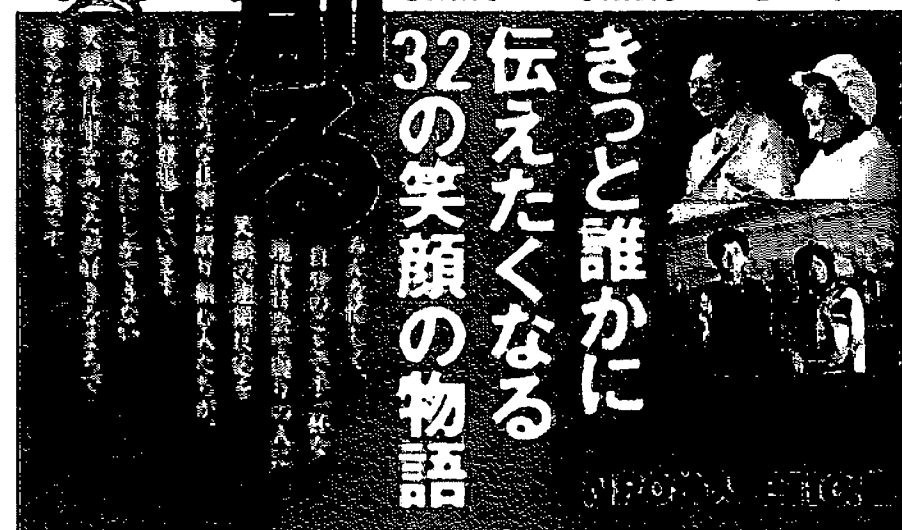
好きなまちで仕事を創る

Address the Smile

大都市から田舎の小さい町まで、 自分の好きな街で、街に住む人が 笑顔で暮らせるように新しい仕事 を創った起業家を32人紹介

NPO法人 ETIC. 編

発行 TOボックス

[illegible]

**人口2千人、高齢化率4割を
超える山間の小さな町**

**山には葉っぱがあり、働き手
なら高齢者がいるじゃないか**

**葉っぱを料理のツマモノとして
出荷し、3億円近い事業を生
み出す**

**出荷者である高齢者に「仕事
の意味」を丁寧に伝えと共
に、日々の仕事の中で自分で
考え、挑戦する機会を提供す
る**



**「いんどりがあるから、
自分は自分でいられる」**

Challenge Community Project

**地域の人々が仕事を通じて生きがいや誇りを実感し、
新たな地域経済・地域サービスを創出していくために、
若者が成長・挑戦、価値創造できる生態系
(チャレンジ・コミュニティ)を日本中に拡げていきます。**



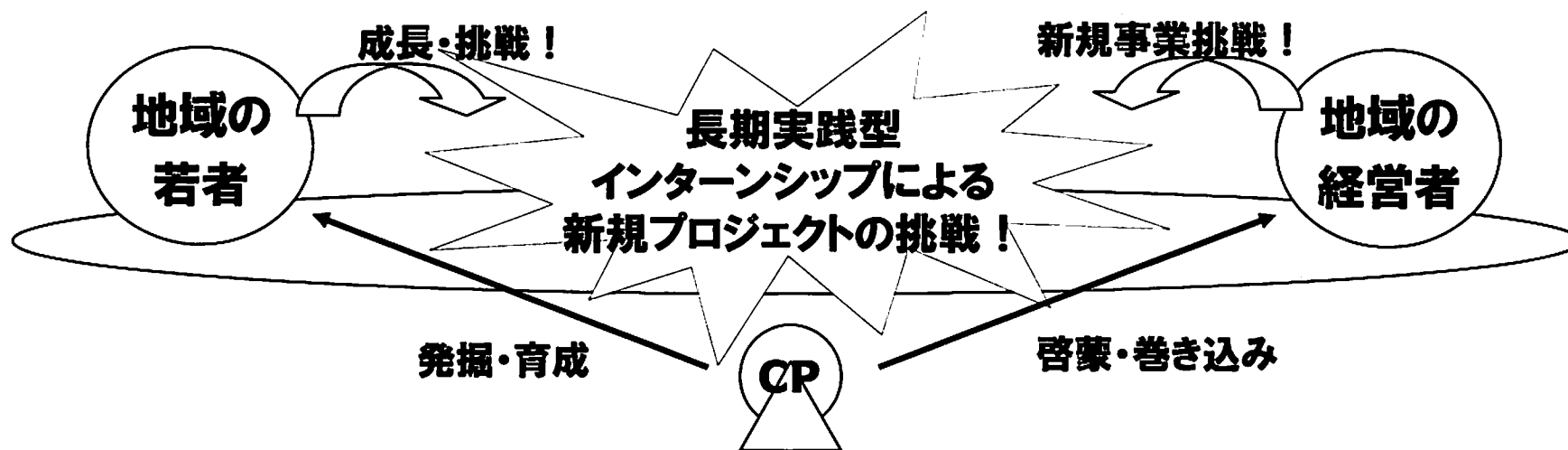
地域の中で眠るソーシャルキャピタルを編集し、新たな成長・挑戦、価値創造ができる環境(チャレンジ・コミュニティ)を創出していくために、以下の3つのアプローチにこだわってきました。

- 1 インターンシップというツールの活用**
- 2 若者による挑戦へのフォーカス**
- 3 志ある地域プロデューサーの発掘・育成**

我々がこだわってきたアプローチ①

1 インターンシップというツールの活用

地域のソーシャルキャピタルを見つけ出し、それを活かしていく術として、
真剣勝負で取り組む長期実践型インターンシップは最も有効な手段である。



有効な理由

挑戦意欲の高い若者・地域経営者が発掘され、仕事を通じて本気でつながる

地域における新たな事業の可能性が発掘される

本気で若者を育てる地域の経営者が増える

我々がこだわってきたアプローチ①

成果① 地域の中で人が成長・挑戦する場が誕生！

2004年～2006年の3年間で、全国約15都市で約300プロジェクト、600人が参加



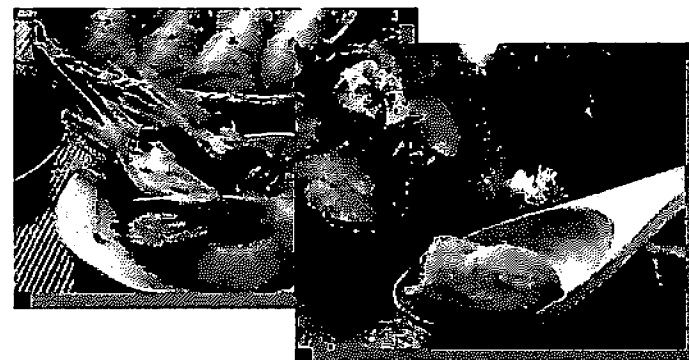
月商500万円のECサイトを店長として運営

小松寛哉さん(21)

酪農学園大学4年

「北海道物産EC店長プロジェクト」に参画

札幌駅北口のベンチャー企業(株)レブニーズにてインターン。海産物販売サイト「海鮮工房 礼文島の四季」のYAHOO!店長を任される。6月の売上は20日現在、250万円。年内5000万円の売上を目指し奮闘中！



「木」に興味を持つ高知大学生。大工の跡取り息子が、嶺北杉を守るプロジェクトに参画。四国でも有名な森昭木材株式会社の田岡社長のもとでのインターンシップ。昨夏に続き、この春、森林認証資格取得のプロジェクトを新たに実施中。



成果① 地域の中で人が成長・挑戦する場が誕生！

2004年～2006年の3年間で、全国約15都市で約300社、600人が参加



伝統工芸 若さで売り込み



三浦市で伝統工芸を学ぶ若者たち

東北芸工大生 会津本郷焼の店開く

地元窯元、企業と連携

窯元と企業の連携で 産地活性化へ一役

福島・会津若狭

2006.4.2 (日)

河北新報

【会津若狭市】東北芸術工科大学（会津若狭市）の学生が、地元で伝統工芸を学ぶ機会を創出し、産地活性化に貢献している。会津若狭市では、伝統工芸の振興と、地元企業との連携を推進している。東北芸術工科大学の学生は、会津若狭市で伝統工芸を学ぶ機会を創出し、産地活性化に貢献している。学生たちは、地元企業と連携し、伝統工芸の魅力を発信している。この取り組みは、産地活性化に大きく貢献している。学生たちは、伝統工芸の魅力を発信し、産地活性化に貢献している。この取り組みは、産地活性化に大きく貢献している。

2 若者による挑戦へのフォーカス

しがらみがなく、純粋な思いで、謙虚に一生懸命に動き回る若者の存在は、地域のソーシャルキャピタルをつなげる触媒の役割を果たす。

未熟さは武器になる！？

未熟だから周りが助ける隙が生まれる。
しがらみを気にせずは無邪気に動くことができる。

若者の情熱が大人に波及する！

純粋な思いで一生懸命に動く若者は大人に火をつける。
ただし素直さと謙虚さを忘れなければ！

大人の挑戦を支える仲間に！

未経験からのスタートだからこそ、できない理由探しからはじまらない！若者たちは地域の重要な戦力になる。

持続可能な地域への投資！

そして10年後、20年後の地域を担うのは若者たちである。
地域に育てられた若者たちは、地域愛を持ち続ける。

成果② 若者に刺激を受け、元気を取り戻す地域経営者



ほれた“あめ”絶対に売りたい！ 岐阜市の零細企業二代目専務と、 二人三脚で業態転換に挑戦する。

時
目
記

「部員」
インターン

五、海峽
イ、マンダレーンの諸島を以て
ニ、ボルネオの諸島を以て

[illegible]

の備品の
金庫から機件、機葉、機葉まで
トータルプロデュースする需要
のすべてを担うことになり
ました。

愛人れおは、企業の間
用クスの企画・製作をしてい
る山崎屋（岐阜市）プロデ
ュースするのは、西奥キャン
ーだ。このために出合ったのは
昨年十月、インターンをやる

宣統三年 鄂部陳由①

ほれたあめ、絶対に売りたい!

「お面白いイベントだった
大層に入ってから、何かした
いなあ」と思ひながら、何気無
くに聴いてきた。この洋装は
と西陣製で、ちやんと飛び出
たイベント。そこに参加して
ていたのが、山崎通事の商標展
示會だ。また、会場が破れてい
る多くの團屋の中に埋もれてい
たものが取り出し、古物屋に買
取られたもの、海苔を干す
架えれば乾き残れると、懸け
松は干物を買った。

その日、朝早くから、
知事宅を訪問。西郷に於ての分
厚い交遊を述べ、他坪製品を贈
る。その8日、又、彼等
定れを、他坪に就職したいとい
ふ。他坪は力自からてゐるあ
めをプロデュースする。ヤ
ンを決定した。

山崎闇斎の註曰は、大體「神
の義があるため、聖の神
一として陰陽キリテアノロ
ジエクトのすべてを産む者」と
となつた。かゝる考證を述べ
ると、何れも、その由の太
きに少しは確いであつた。
しかし、このある節の中の
人に知つておいて、まづわが
つてもういたひ、ニヤと成程さ
上げ、自分國に威風凛々とい
ふ思い、明瞭な事だつた。

我々がこだわってきたアプローチ③

3 志ある地域プロデューサーの発掘・育成

●今後の主な予備軍

- ・岩手:ピジニティ岩手
- ・新潟:虹の音 西田氏
- ・金沢:Viva 高島氏
- ・湘南:宮治邸 宮治氏
- ・米子:北川氏
- ・島根:ひろしまね 森氏
- ・阿蘇:中坊氏
- ・北九州:飯塚氏
- ・沖縄:ルーツ 今津氏
- ・千葉:いちかわライフネットワーク
クラブ 加増氏

*その他候補地域

- ・横浜:イータウン 斉藤氏
- ・近江八幡:地球の芽 高田氏
- ・鳥取:学生人材バンク 田中氏
- ・徳島:NTVPと連携
- ・別府:オンパクと連携
- ・千葉:田中氏

福岡・飯塚

株式会社
ハウインターナショナル
酒野 彰彦 (29 歳)



大阪

NPO 法人 Jaee
山中 昌幸 (34 歳)



京都

アマタ株式会社
持続可能経済研究所
NPO 法人 KGC

愛媛・松山

NPO 法人 Eyes
横山 史 (28 歳)



大阪

大阪府立青少年会館
松崎 光弘 (41 歳)



高知

株式会社南の風社

岐阜

NPO 法人 G-net
秋元 祥治 (27 歳)



愛知・名古屋

NPO 法人
愛知市民教育ネット
毛受 芳高 (34 歳)



北海道・札幌

NPO 法人 Sapporo Soul
横井 朋幸 (27 歳)



北海道・岩見沢

有限会社 JICC
島田 昌幸 (23 歳)



宮城・仙台

株式会社デュナミス
渡辺 一馬 (28 歳)



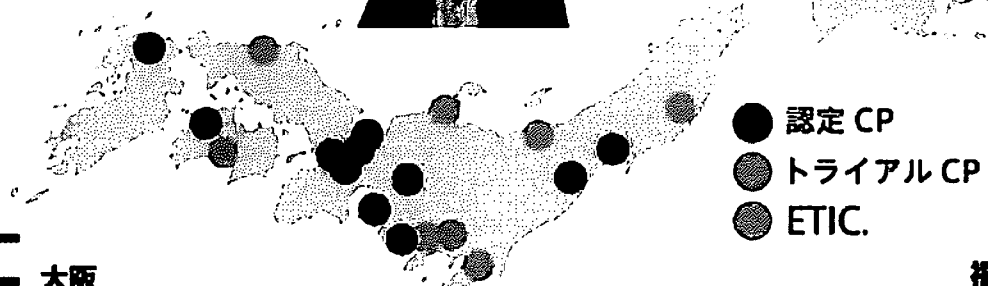
福島・会津美郷

株式会社明天
貝沼 航 (26 歳)



静岡・富士

NPO 法人東海道・吉原宿
三浦 大輔 (32 歳)



- 認定 CP
- トライアル CP
- ETIC.

成果③ 地域にプロデューサー(という仕事)が登場した！

本腰を入れて長期にわたってコミットできるプロデューサー的人材がいなければ、地域での打ち手は単発的なものに終わってしまう。

30歳前後の若手プロデューサー
(チャレンジ・プロデューサー＝CP)
を2004年から3年間で全国に約20人発掘・育成

地域間での連携や相互支援の動きへの発展

「自分の地域にもCPのような存在を！」
「自分も将来CPになりたい！」
という声が続々。

- 地域の若手NPO・起業家の発掘・巻き込み
- 地方出身の在京若手社会人の巻き込み
- 自治体と連携したCPの公募・研修
- インターンシップの事業化により自立可能に

- 先輩CPが新しいCPが育つ受け皿に！
- 共通する課題を抱えるCP同士が連携を

- CPアカデミー(06年度実践開講)20名受講
- 若手社会人、大学生の中で、地域に貢献する仕事の仕方としてのCPの認識向上

3. 今後の課題・戦略

ますますニーズが高まる社会起業家の育成・支援

社会課題解決の視点

- ・多様化する社会課題・地域課題
- ・小さな政府への動き
- ・補助金/助成金依存の限界
- ・ビジネス的手法による社会課題解決を推進する力強さ
- ・持続発展可能なアプローチ

戦略的CSRの視点

- ・消費的支援ではなく、投資的支援へ
(将来のパートナー団体の育成)

産業構造変化の視点

- ・新たな雇用・経済の担い手
- ・米国NPOの経済効果(1998):
国民所得比率 6.7%(7.3兆ドル)
労働人口比率 10.8%(paid 7.1%,
ボランティア3.7%)

※出典"Independent Sector, Facts and Figures 2001

若者就業・起業意識変化の視点

- ・外資系コンサルM社「今年の新入社員はなぜこんなに社会事業をやりたいがるのか」
- ・2007年度ETIC.若者起業意識調査
社会起業家への関心 97%
回答数193人

地域で若者が新たな価値創造を実現するには？

地域で若者が新たな価値創造(仕事づくり)を実現するためには、先輩起業家・地域の大人たちの本気のコミットが欠かせない。

地域における若者の起業事例

●起業家が描いたビジョンの中で若者が起業する

NPO法人ゼロウェイストアカデミー
徳島県上勝町
(株)いろどり横石知二氏
× 事務局長松岡夏子さん

ゴミゼロ運動を提唱する上勝町が、第三セクターとしてNPO法人を設立。事務局長を公募し、松岡さんが就任。現在、年間190件以上の視察受入、年間20回以上の講演、広報、企画を行なう。

安心院グリーンツーリズム研究会
大分県安心院
会長宮田静一氏×植田淳子さん

グリーンツーリズム先進地域として知られる安心院。活動を全国に広げるため、研究会をNPO法人化するにあたり、大学院研究で訪問していた植田氏に声をかける。現在、事務局長となり、企画・運営全般を担う。

森昭木材
高知県嶺北
森昭木材田岡秀昭氏×井上将太君

高知県の森林環境税の立役者となった田岡氏の下で、06年夏にインターンを実施。森林環境税の会議にあたり、嶺北代表として発表。現在、自ら立ち上げたプロジェクトの実行ため、2度目のインターン中。

●起業家の本気のコミットが若者の起業を支える

NPO法人フローレンス
東京都江東区
(特)ケアセンターやわらぎ
石川治江氏×駒崎弘樹氏

働くママの子育て問題「病児保育」を解決するフローレンス。介護保険を全国的な仕組みへと尽力した石川氏が、社会事業の展開方法を指導。

おこめナビプロジェクト
千葉県
(株)デジサーチアンドアドバタイジング
黒越誠治氏×秋葉秀央氏

地域のこだわり稲作農家と消費者をつなぐNPO。事業開始段階において、数々のネットショップを手掛ける黒越氏が営業戦略の立案、事業基盤の確立を支援。

Australia Study Abroad Advice and Consultants
愛知県名古屋市
(有)ゴツタライド吉田真氏×
中山大輔君

岐阜でWEBコンサルティングをする吉田氏の下で計9ヶ月インターン。卒業後、地元の名古屋で、留学・ワーキングホリデーを紹介する事業所を立ち上げる。

地域のプロデューサーに求められる役割は？

地域の起業家や大人たちの本気のコミット、また地域からの期待、起業家的挑戦の風土などを引き出し、それらを若者の創業支援につなげていくことが必要。

ソーシャルキャピタル活用型
創業支援メニュー

×

若者の価値創造に対して、
本気でコミットする地域起業家

- 切磋琢磨しあえる同世代起業家
- 支援者(メンター)、専門家
- 事業連携可能な組織
- 手伝ってくれる仲間
- 地域からの期待、注目、励まし

実践型インターンシップを通じて、
若者に対する地域の起業家の
コミットを引き出す。
(既に過去3年間で約250人の
地域起業家がインターンに参
画)

『地域愛』と『生態系』が育つ！